

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
多可町	八千代区柳山寺集落	令和3年3月16日	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	33.1 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	19.8 ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	13.1 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	1.7 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	— ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	3.0 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

<p>* 農業後継者が未定又はいない農家が地域の約63%となっており、担い手不足が進んでいる。</p> <p>* 山間部に近い農地では、獣害や耕作条件が悪く、不作付け農地が増加しており、遊休農地化が進んでいる。</p>

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<p>農地利用は、中心経営体である認定農業者3経営体に対して農地の集約を進める。なお、農地の出し手については、面的な集約に協力する。</p>
--

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農	A	水稻	7.2 ha	水稻	10.2 ha	柳山寺、中三原
認農	B	水稻・大豆	1.5 ha	水稻・大豆	1.5 ha	中野間、下三原、柳山寺、中三原
認農法	C	黒大豆・にんにく	0.5 ha	黒大豆・にんにく	0.5 ha	中区坂本、中区曾我井、中区靴屋、八千代区大和地域
計	3人		9.2 ha		12.2 ha	

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

<p>(農地の貸付け等の意向) 農地貸付けの意向があった場合は、農会が調整窓口となり担い手(中心経営体)への貸付けを調整する。</p>
<p>(農地中間管理機構の活用方針) 担い手への農地集約化を行うために、積極的に農地を機構に貸し付けていく。</p>
<p>(水路、農道管理に関する方針) 地域の環境保全、農地保全のため、共同作業として住民による水路管理、農道等の草刈りを実施する。</p>
<p>(鳥獣被害防止対策の取組方針) 獣害防止柵の定期点検・修理を行うと共に、持続的な農業活動を行うために集落、農会が協力し鳥獣害対策を講じる。</p>

(参考) 農地の貸付け等の意向(任意記載事項)

	農地の所在(地番)	貸付け等の区分(m ²)		
		貸付け	作業委託	売渡
1				
2				
	計			